

インドネシア活動報告⑫

株式会社マジオネット

JICA 青年海外協力隊 2016 年度 2 次隊

山口 麗子

【今月(2/16~3/15)の活動】

- ・学校巡回(計4回)・「NIPPON 文化まつり」開催
- ・環境分科会 ・日本語教室(計2回)

◎学校巡回

今月はテストがあるとのことで、巡回数はいつもより少なくなった。2月までで複数校の集中巡回は終了し、3月から新規となる学校にも回り始めた。今回、訪問し始めた学校はどの学校も校長が関心をもってくれ、今後発展した活動ができそうである。

◎日伊国交 60 周年記念イベント「NIPPON 文化まつり」開催

今月は、このイベントの為に活動することがほとんどであった。週の半分は州都へ上がり、実行委員で打ち合わせを行ったりとイベントに向けた準備を行っていた。3月4日(日)晴天の中、無事に開催され、大盛況で終わることができた。イベント開催にあたり、マジオネットの皆様には多大なるご支援を頂いたので、写真中心に当時の状況を報告する。



↑会場入口。右側にはたこ焼きや団子など日本料理の屋台が並んだ。
↓日本式ごみの分別コーナーを設け分別を呼び掛けた。



↑会場前の大通りに大型広告を出して告知も。
↓午前中は「茶道」「書道」「着付け」ブースを設け、日本の文化体験してもらった。





午前中で文化体験コーナーは終了し、午後からはステージショーが行われた。写真の他、インドネシア人による日本語のスピーチや紅白歌合戦コンテスト、インドネシアで活躍する日本人歌手加藤ひろあき氏によるトーク&ライブショーなどが行われた。最後は観客も含めて総踊りを行い幕を閉じた。

(左上)日伊伝統衣装ファッションショー (右上)地元高校生による YOSAKOI 演舞

(左下)日本愛好家コミュニティ「万歳」と実行委員 (右下)イベント関係者に配られたTシャツ。マジオネットの支援がなかったら作れなかったからということで、ロゴを入れていただいた。

◎環境分科会

3/8～3/11 まで南スラウェシ州マカッサル市にて環境分科会が開催された。当地で活動している環境隊員の活動先である学校やごみ銀行、環境系団体などを訪問し、インタビューを行った。また、市内40校ほどの代表教諭と生徒を対象にしたワークショップを開催したり、ごみ拾いイベントへの参加を行った。ロンボクに比べてとても環境意識が高い印象を受け、活動に活かせることも多く学べた。

マカッサル市のごみ処理施設の視察、
インタビュー時の様子→

